



## 西村公泉氏より 大作彫像「すさがもう」が寄贈

宝塚造形芸術大学教授で、文化庁現代美術選抜展の出展やアート・オリンピック審査員特別賞の受賞など、我が国を代表する彫刻家として活躍されている西村公泉氏から、高さ2m以上の大作の彫像を寄贈して頂きました。

彫像は、八岐大蛇神話に出てくる須佐之男命をイメージして作られ、題名は「須佐の王が詣である」を「すさがもう」と略した言葉で表現され、空手の型で息吹をした力強い作品です。

町では、多くの方に見てもらえる「亀嵩温泉・玉峰山荘」のロビーに展示させて頂きました。ありがとうございました。

## ありがとうございました (株)イワクラより視覚障害者向け 歩行誘導マット「歩導くん」が寄贈

視覚障害者向け歩行誘導マット「歩導くん」の製造元である地元企業の株式会社イワクラから、このほど開発元のトーワ株式会社が、昨年12月にバリアフリー化推進功労者表彰・内閣特命担当大臣表彰奨励賞を受賞したことを記念して、誘導マットを寄贈していただきました。1月10日には役場仁多・横田両庁舎の入口から窓口まで敷設作業が行われました。

「歩導くん」は、適度な弾力と厚さで凹凸がなく、視覚障害者に安心感を与えます。また、杖や靴底で簡単に識別ができる、表面には滑り止め加工が施され、県内では県庁、出雲空港、福祉施設など多くの施設に導入されています。



▲横田庁舎

文化財をみんなで守ろう

## 第五十四回 文化財防火デー



▲点検を行う消防署員(絲原記念館)

文化財防火デーは、昭和二十四年一月二十六日、国宝・法隆寺金堂の壁画が火災で焼損したこと为契机に、国民の貴重な財産である文化財を火災や灾害から守るために昭和三十年に設けられました。奥出雲町でも一月二十三日、雲南消防署、町教育委員会により、貴重な建物や美術工芸品を収蔵する(財)絲原記念館、櫻井家住宅、蔭涼寺で文化財の保管状況、消防設備の点検が行われました。

私たちも文化財に対する防火意識を高め、貴重な文化財を後生に伝えていきましょう。

二月二日、第十二回小学生スーパーホッケー交流大会が小学校の二年生から六年生までの十九チーム、約百八十人の児童が参加しました。同大会は、冬場の体力づくりと児童相互の交流を深め、併せてホッケー競技の普及を図ることを目的に、平成八年度から始まりました。

スーパーホッケーは、軽量のプラスチックのステイックとボールで行う五人制の室内ホッケーで、誰でも手軽に楽しめます。また、アイスホッケーのように壁バスやゴール裏でもプレーでき、ボールが外に出る

二月二日、第十二回小学生スーパーホッケー交流大会が小学校の二年生から六年生までの十九チーム、約百八十人の児童が参加しました。同大会は、冬場の体力づくりと児童相互の交流を深め、併せてホッケー競技の普及を図ることを目的に、平成八年度から始まりました。

同大会は、冬場の体力づくりと児童相互の交流を深め、併せてホッケー競技の普及を図ることを目的に、平成八年度から始まりました。

## 第12回 小学生 スーパー ホッケー 交流大会



▲寒さに負けず元気いっぱいプレー(大会の様子)

### 大会成績

●女子	●男子
優勝	優勝
準優勝	準優勝
第三位	第三位
布勢チエリーズ	高田マイムマイムⅢ 八川ファイヤーレッド 阿井小 三沢小C
阿井小	ヴァンクール亀嵩 阿井小
第三位	第三位
布勢チエリーズ	八川ファイヤーレッド 阿井小 三沢小C